

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 1 月 13 日作成)

小委員会名	鋼構造環境小委員会	主 査 名：和田昌敏 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)	委員長名：五十田博 (主 査 名：五十嵐規矩夫)
設 置 期 間	2023 年 4 月 ～ 2027 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会では、鋼構造における環境負荷削減のための方策として、建築物の長寿命化、部材のリデュース・リユース・リサイクルなどを推進する調査・研究を行う。特に、次世代の建築のあり方を見据え、環境に配慮した鋼構造の要素技術を検討する。</p> <p>初年度：「鋼構造環境配慮設計指針（案）－部材リユース－」（2015 年）で残された課題（設計法、リユースに適した接合部、環境評価、部材リユースを活かす方策など）について検討し、改定原稿執筆に着手する。</p> <p>2 年度：部材リユースに関する最新情報（例：大阪万博）を分析し、指針（案）の改定原稿に反映する。</p> <p>3 年度：指針（案）の改定原稿を完成する。</p> <p>4 年度：「鋼構造環境配慮設計指針」を刊行し講習会を実施する。</p>	
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：有	
	主 査：和田昌敏(日鉄建材) 幹 事：田中照久(福岡大学) 委 員：石井大吾(清水建設)、岩田 衛(神奈川大学)、岡崎太郎(北海道大学)、木村 麗(建材試験センター)、小岩和彦(三菱地所設計)、高橋聡史(鹿島建設)、藤田哲也(日本設計)、藤田正則(神奈川大学)、前田憲太郎(北海道科学大学)、緑川光正(北海道大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	—	
2023 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：有（ただし、更新の必要あり） 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s43/

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	—
講習会	—
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	—
大会研究集会	—
対外的意見表明・パブリックコメント等	—
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 指針（案）の改定に向け、章構成を検討し、改定原稿の執筆に着手した。 2. 残課題となっている「リユース部材の性能評価法、リユースに適した接合部」等の最新論文・情報を収集し、その内容を議論した。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし